

# しなの川

題字 末武女性連会長

## 平成22年度 県女性連通常総会開催



末武女性連会長

平成二十二年県女性連通常総会が、去る五月二十七日（木）十二時より新潟市内「ホテルオークラ新潟」において、九十七商工会から一八九名の出席のもと開催されました。

末武女性連会長から挨拶を頂いた後、来賓を代表して山崎県連合会副会長より「祝辞を頂きました。その後、全員で「商工会女性部の歌」を斉唱し、小田県女性連理事の合図で「誓いの言葉」を唱和しました。

その後、司会進行役である中嶋県女性連副会長は出席者数を報告し、本日の総会が有効に成立する旨報告されました。続いて、五十嵐県女性連副会長を議長に選任し、議事の進行に入りました。

提出された第一号、第二号、第三号、第四号議案については、慎重審議の結果、満場一致で全議案が承認決定されました。議案については次のとおりです。

- 第一号議案** 平成二十一年度収支更正予算の承認について
- 第二号議案** 平成二十一年度事業報告並びに収支決算の承認について
- 第三号議案** 平成二十二年事業計画並びに収支予算の決定について
- 第四号議案** 新潟県商工会女性部連合会災害対策事業特別会計の創設について

続いて、平成二十一年度商工会女性部員増強運動における優良商工会女性部の表彰が行われました。部員増強表彰にあたっては、「新規加入部員数」上位五商工会女性部並びに「増加率」上位五商工会女性部を選定しました。

なお、平成二十一年度商工会カード加入促進運動における優良商工会女性部の該当商工会はありませんでした。

受賞商工会からのコメントは二〜三面に掲載してあります。

# 平成21年度 優良商工会女性部紹介

## 新規加入部員数上位5商工会

見附商工会女性部	〔10名〕
大潟商工会女性部	〔9名〕
佐和田商工会女性部	〔7名〕
六日町商工会女性部	〔6名〕
広神商工会女性部	〔4名〕

## 増加率上位5商工会

広神商工会女性部	〔110.00%〕
見附商工会女性部	〔109.64%〕
上川商工会女性部	〔107.69%〕
牧商工会女性部	〔104.76%〕
佐和田商工会女性部	〔104.62%〕

なお部員増強運動表彰において見附、広神、佐和田については、重複のため、計7商工会女性部に対して県連合会山崎副会長から表彰状が授与されました。

受賞された女性部の皆様、おめでとうございます！



### 部員増強運動優良表彰 を受賞して

見附商工会女性部 部長  
**五十嵐 トシ**

この度は、10名の新部員の入会で「部員増強運動」の優良表彰をいただき、部員一同心より感謝申し上げます。

毎年、通常総会の席上で表彰される方を見上げているばかりでしたが、役員会で「見附でも部員増強を行い、若返りを図りましょう」との提案があり、皆で声かけを試みることにしました。

「女性部は楽しいよ」「異業種の方との交流もあるよ」「色々な事業は参加できる時だけでもいいから」と声かけをたくさんしていただきました。一人が訪問していい感じだったら、他の部員からも声をかけていただき、加入手続きは事務局から行ってもらいました。よい連携がとれたのが良かったと思います。

その結果、入部された方は若い人が多くて、頼もしくなってきたと喜んでおります。入部してもらうだけでなく、行事毎に声かけをして、色々若い人たちの意見を聞き出しながら、益々女性部が活気づいて、商工会・地域の活性化につながるように頑張っていきます。

本当にありがとうございました。



### 受賞に感謝をこめて

大潟商工会女性部 部長  
**縄 美枝子**

今年度は商工会法施行50周年を迎える年にあたり、また、昨年の女性部総会時に、県女性連の重点方針項目である未加入者部員増強運動に取り組むことが決定し、当女性部では1人でも多くの方から加入していただき、地域の為の活動に参加していきたいと話し合いを行ってきました。

常任委員会でも審議を行い、部員増強運動の推進として、役員さんが女性部未加入者のお宅へ何度も足を運んで下さり、9名の新しい部員さんをお迎えすることが出来ました。とても嬉しいことです。

皆の力が大きな力となり、この度、部員増強運動での表彰をいただき、この上ない喜びです。

この機会に今まで以上に必要で、かつ、お役に立てる女性部として、女性ならではの活動ができるよう話し合っています。

活動としては施設ボランティア、環境美化運動、クラフト教室等の実施の他、特に6月に行われる「おおがたかつぱ祭り」には、大勢の部員が楽しく出店（たこ焼き）に参加します。

50周年を機に、地域活性化に少しでもお役に立てればと部員一同元気に頑張っております。



### 部員増強運動 優良表彰を受賞して

広神商工会女性部 部長  
**星野 邦子**

部員34名の弱小女性部の私たちは、事あるごとに、奥様や娘さんを女性部に入れてくれるようお願いしてきました。理事会に出た時や、総会での席上でお願いするのです。度重なり、社長さんや店主から「話してみるよ。」と言ってくれるようになります。

その後に女性部入部の勧誘に行きます。旦那さんや社長さんから話があった後なら入りやすく、話しやすいので、あまり問題も起きません。そんなことで女性部員が増えました。





## 部員増強運動優良表彰 を受賞して

六日町商工会女性部 部長

南雲 一三

昨年に引き続き、今年も部員増強で表彰を頂くことができました。これも部員全員で取り組んできた証だと思っております。

今年は6名の新規加入がありました。部員増強にあたっては、相手先に出向き、女性部の活動内容を説明し、女性が商売の中でいかに必要か、そして女性が積極的に活動しているお店は必ず繁盛する等とお話し、理解と協力を頂いたことが部員増強に繋がったと思います。

六日町商工会女性部では、花いっぱい運動、兼統公まつり民謡流し、各地ボランティア活動等、地域振興事業を行なっております。そのほか、様々な講習会、食事会などで顔を合わせ語りあうことで、親睦を深めたことでも新たな部員増強に繋がっていったのではと思っております。

活発でユーモアのある部員が大勢おります。今後も、益々元氣ある女性部活動を行なっていきたいと思っております。



## 部の発展を願って

上川商工会女性部 部長

長谷川 智子

上川商工会女性部は、小さな組織ではありますが、存在が地域の希望でありたい。そんな思いで運営しております。

広大な面積の98%が山林、高齢化率40%以上、41の集落の散在、このような当地区での事業・商売は容易ではありませんが、部員の皆さんは個々の商売でも大変頑張っております。

女性部の活動内容は、地域行事への参加、環境ボランティア、花いっぱい運動、研修会、交流会等々活発にやっております。又何事も常に職員の方と綿密なコミュニケーションを取りながら活動し、結果を出していく事は、我部の特徴と思っております。

部員数を1人でも増やしたいと常に頭に置き、入部予定者をピックアップして担当職員と策を練り、根気で入部活動を続けております。確定した時は、感動です。これからも部員増強運動をしっかりと続け、発展して参ります。



## 部員増強運動 優良表彰を受賞して

佐和田商工会女性部 部長

中山 暉子

この度「優良表彰の受賞」という大変喜ばしい栄誉を頂けることになり、部員一同感謝しております。

佐和田商工会女性部は、21年から22年度に入り、4人も部員が去り、どうしようかと思いました。

なかなか後を継ぐ人も少なくなっているなか、一生懸命に声をかけつづけて、初めて20代の人から「入ります。」と言われた時はとても有難く思われました。そして50代・60代の人達からも加入していただき、何とか部員を増やす事ができました。そして、3位という表彰をうけ感謝いたしております。

部員増強と共に貯蓄共済の加入にも声をかけて頑張っている次第です。

佐和田商工会女性部は現在、50周年に向けて女性部員一同協力して頑張っていきたいと思っております。ありがとうございました。



## 部員増強運動優良表彰 を受賞して

牧商工会女性部 部長

横尾 由美子

この度は、部員増強運動において、私共のような少人数の部を表彰して頂き、驚きと同時に部員一同大変嬉しく思っております。

部員増強運動…部長一年目の私には正直ピンときませんでした。しかし行動しなければ前に進みません。まず未加入の方に女性部の活動を知っていただくこと、年間行事予定表を持って訪問させていただきました。

「研修会やボランティア等ありますが、楽しい研修旅行もあります。無理せず参加できる時に出て下さい。」とお話し、納得して加入していただく事が出来ました。

少ない部員数ではありますが、これからも幅広い年齢層の中で互いに協力し刺激しあいながら、和やかで魅力ある部を目指していきたいと思っております。



# 女性部長等研修会並びに女性部主張発表大会

五月二十七日(木)県女性連通常総会終了後、主張発表大会並びに研修会が開催されました。

女性部主張発表大会では、県内六ブロックから選出された代表者六名から主張を発表して頂きました。(後述)

その後、北陸信越運輸局 局長 後藤靖子氏を講師に迎え、「観光を通じた地域活性化」と題して、講演会を開催しました。

後藤講師は、「女性が活動している様子をまわりの人に見てもらうことが大切である。前職の山形県副知事執行時は、女性職員と一緒に積極的に表へ出て仕事をし、元気に働く女性の姿を見てもらうよう努めてきた。仕事は自分でつくるものであり、どんな環境の中でも自分の価値を見出し、自分の仕事を見つけていくべきである。



北陸信越運輸局 局長 後藤靖子氏

そこで、副知事時代は、人と人をつなぎ、地域と地域をつなぐことに取り組んだ。交流人口の拡大により、地域の活性化が図られるのである。

観光客に地域をアピールする場合、大規模なPRではなく、地域に愛着をもった人の、心のこもったPRが良い。そのため、PRをする人は、その地域のことを十分に知ることが大切である。そこで暮らす人の、暮らしの豊かさや暮らしの知恵に観光客は感動することが多いのである。

最後に、様々なネットワークを大切にして欲しい。女性同士はもちろんのこと、異業種間や他地域の人々など。ネットワークを結ぶことで、改めて、自分や自分が住んでいる地域を理解することができる。そして地域を大切にし、活性化に努めていって欲しい。」と講演されました。

## 女性部主張発表大会

### 発表者及びテーマのご紹介(敬称略・発表順)

- |   |         |   |
|---|---------|---|
| 1 | 黒崎 小山佳子 | 「女性部活動に参加して」<br>「見えてきた女性部の役割」               |
| 2 | 金井 本間照代 | 「女性部活動と地域振興・まちづくり」<br>「人から人へ、そして佐渡から大空へ」    |
| 3 | 黒姫 池嶋清子 | 「女性部活動に参加して」<br>「小さな小さな商工会女性部、部員相互の和を大切に！」  |
| 4 | 板倉 本白光代 | 「女性部活動と地域振興・まちづくり」<br>「たった二日間のラウンズ屋から、出雲崎町」 |
| 5 | 磯木ヨシエ   | 「女性部活動に参加して」<br>「私をポジティブに変えた女性部」            |
| 6 | 豊浦 渡辺富子 | 「女性部活動と地域振興・まちづくり」<br>「女性部は、愛の鈴つくりでガッチリ!!」  |

主張発表大会は、日頃の女性部活動等を通じて得た体験や成果等を発表し、相互研鑽することで、女性部リーダーとしての意識の高揚や資質の向上を図ることを目的として開催されています。

今回は、代表者六名の方々より、女性部活動を通じて培った経験と成果を発表していただきました。審査委員長の新潟日報社 編集局 報道本部の後藤記者をはじめ、七名の審査委員による厳正な審査の結果、最優秀賞には、板倉商工会女性部の本白光代さんが選ばれました。また、他五名の方々には優秀賞が贈られました。

なお、最優秀賞受賞者の本白さんは、新潟県代表として七月八日(木)に山梨県の河口湖ステラシアターで開催された、「関東ブロック商工会女性部主張発表大会」に出場されました(五面参照)。

### 最優秀賞

### 発表者 ひとことメモ

#### 商工会女性部 主張発表大会に参加して



板倉商工会女性部  
部長 本白 光代

「七十八番さんいませんかー」、から始まった私の主張発表。地域の活性化に「一役買いたい」と女性部仲間と始めた加工の仕事、皆さんに知って欲しいと発表したところ、思いがけなく最優秀賞を頂きました。この賞は私一人のものではなく、女性部員の皆さん、加工の仕事と一緒にしている友人を代表して私が頂いたものと思っております。そして関東ブロック大会での発表。すばらしい会場と大勢の各都県の応援団の前で発表するプレッシャー、それにも増して発表順のくじ引きで、最後を引き当てた運のなさ。複雑な思いが交錯する中で、何とか無事に終わった後の清々しさ。各都県代表の素晴らしい発表をお聞きし、「まだまだ井の中の蛙だなあ」と痛感しました。誰でもが経験する事の出来ない、貴重な体験をさせていただき、これからの女性部活動に活かしていきたいと思っております。最後に、忙しい中、山梨まで応援にきて頂いた県内女性部の皆様に感謝いたします。本当にありがとうございました。